



# 日本家族看護学会

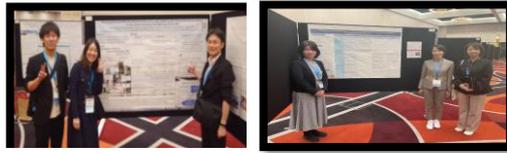
Japanese Association for Research in Family Nursing

International Exchanges Committee Newsletter - August 2025 Vol. 1

## ■委員会だより

### (1) 17th International Family Nursing Conference(IFNC17)について

6月17日から20日にかけて、オーストラリア・パースで開催された第17回国際家族看護学会(IFNC17)に、JARFN国際交流委員会のメンバーで参加しました。日本からも多くの方が現地に参加され、活発な交流が行われました。本会では、基調講演(Keynote Presenter)として神原咲子先生が登壇され、災害看護および公衆衛生の視点から、多文化共生社会における家族看護の在り方についてご講演くださいました。また、Small Groupeから2演題(筆頭演者:加藤智子さん、渡邊さやかさん)の発表がありました。



### (2) JARFN/IFNA の Special Session での

#### Research Process of Case Study to Focus on the Meaning of Care (CMC)

看護実践に内在するケアの意味を可視化し、共有可能な知識へと昇華させる「CMC(ケアの意味に焦点を当てた事例研究)」のプロセスを学ぶ実践的ワークショップが行われました。ライブロールプレイを通じ、参加者はメタファーを用いた実践の言語化にも取り組みました。「患者・家族と共に…」のメタファーは、「Dancing with family at the pace of them!」



### (3) 本田順子委員が Poster Award を受賞

テーマは、「How Do Nurses Record Family Nursing Practice In The Electronic Nursing Chart?」で、AIを活用した看護記録

の分析により、家族看護の「見えない実践」の可視化に挑んだ革新的な研究です。おめでとうございます!



## ■活動案内

### (1) JARFN32で国際交流委員会企画を9月20日(土)10:30-11:30に開催します!

「つながる、広がる、変わる家族看護:国際交流が拓く未来」~IFNAとともに進む日本の家族看護の国際化を目指して~というテーマで、交流集会を行います。国際交流委員会が支援しているSmall Groupの活動(国際交流委員会企画セミナーや6月にオーストラリアで開催されたIFNC17での発表)、さらにInternational Family Nursing Associationで委員会や共同研究を紹介します。会員の実体験をリアルにお伝えしますので、国際学会発表や国際学会の委員会活動、国際共同研究に興味のある方はぜひご参加ください!

### (2) 2025年度Small Groupについて

今年度もSmall Groupの募集を行います。詳細はJARFN32でお知らせします。

## ■世界の車窓から

6月のオーストラリア・パースは、雨の降る毎日でしたが、南半球の穏やかな冬の光のもと、世界中の仲間と家族看護の未来を語り合う貴重なひとときとなりました。私見ですが、国際学会に参加すると、世界観が変わります!



国際交流委員会メンバー:

- 委員長: 本田順子
- 委員: 池田真理、今井美佳、島田なつき、新家一輝、福井美苗、築田誠(ニュースレター担当)